



**HAMA**

世界に類を見ない水上発着可能な飛行艇型無人航空機をはじめ  
様々な無人機の開発・製造、ソリューション提供を行うテックスタートアップです。



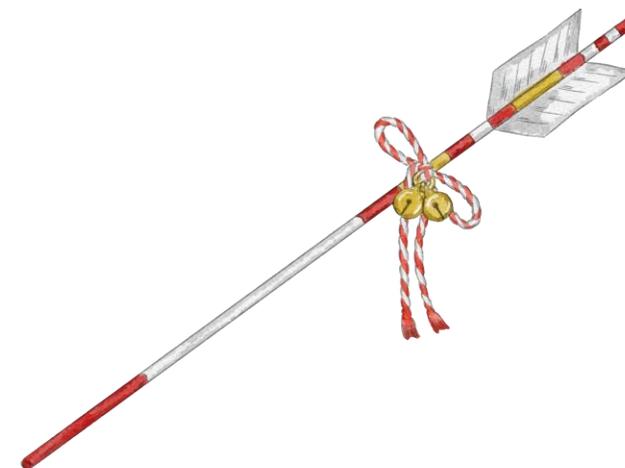
## 未来を守り、可能性を拓く。

Defend Our Future, Open New Horizons.

災害や気候変動、安全保障といった日本をはじめ世界を取り巻くリスクから、先端技術で私たちの未来をまもり、可能性に満ちた社会の実現に貢献します。



# HAMA



そしてハマにはもう一つの意味を含めています。お正月に縁起物として授与される破魔矢(ハマ-ヤ)。

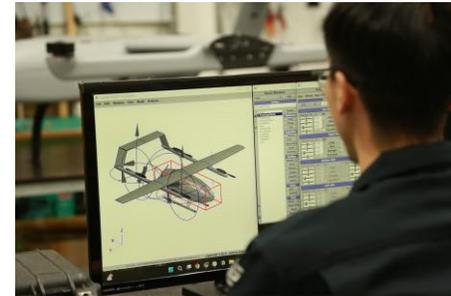
日本は防災分野や防衛分野、気候変動への対応などに、多くのリスクを抱えています。

このような日本に降りかかる災いを破り祓う技術は、まさに私たちの事業領域と合致します。

私たちが開発する先進技術が破魔矢となり、日本そして世界の未来を守り、豊かな社会の実現に貢献します。

会社名	株式会社ハマ
創業	2014年7月7日
代表者	金田 政太
資本金	2550万円
従業員数	35名(2026年1月時点)
事業内容	無人航空機をはじめとした無人機の研究開発、製造、運用
所在地	<b>本社</b> 福島県南相馬市原町区萱浜巣掛場 45-245 <b>研究開発センター</b> 神奈川県横浜市中区錦町12 Yokohama Hardtech Hub 205





東京都大田区のカレージに  
株式会社スペースエンターテインメントラボラトリー  
設立

本社を福島県南相馬市に移転

無人航空機設計開発サービス  
本格稼働を開始

2014

2018

2022

2023

2024

2025

飛行艇型UAV HAMADORIシリーズ  
研究開発を開始

神奈川県横浜市  
Yokohama Hardtech Hubに  
研究開発センターを設置

株式会社ハマに社名変更  
事業拡大に伴い組織・事業体制を変更



## 無人機開発製造

## 無人機運用関連サービス

01

### 自社開発 無人航空機

自社で設計・開発した無人航空機ラインナップを提供。これまで開発してきたHAMADORIに加え、様々なミッションに合わせたUAVを順次追加予定。



02

### 自社開発 プロトタイプ

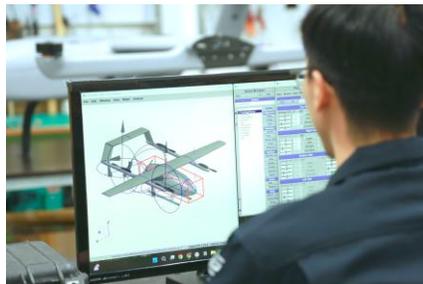
無人航空機開発で研鑽した知見を生かし、USV、UUVなどの他ドメインでの無人機に加え、無人機誘導システムやC-UASシステムなどの周辺領域技術も開発。



03

### 無人航空機 設計開発受託

クライアントニーズに合わせた無人航空機を柔軟に新規設計。迅速に開発・試作・実証サイクルを回し、信頼性の高い機体を提供。



04

### 各種センシング

自社が保有する様々なUAVを用いデータを収集、提供。ニーズに合わせて、センサーペイロードもカスタマイズ。



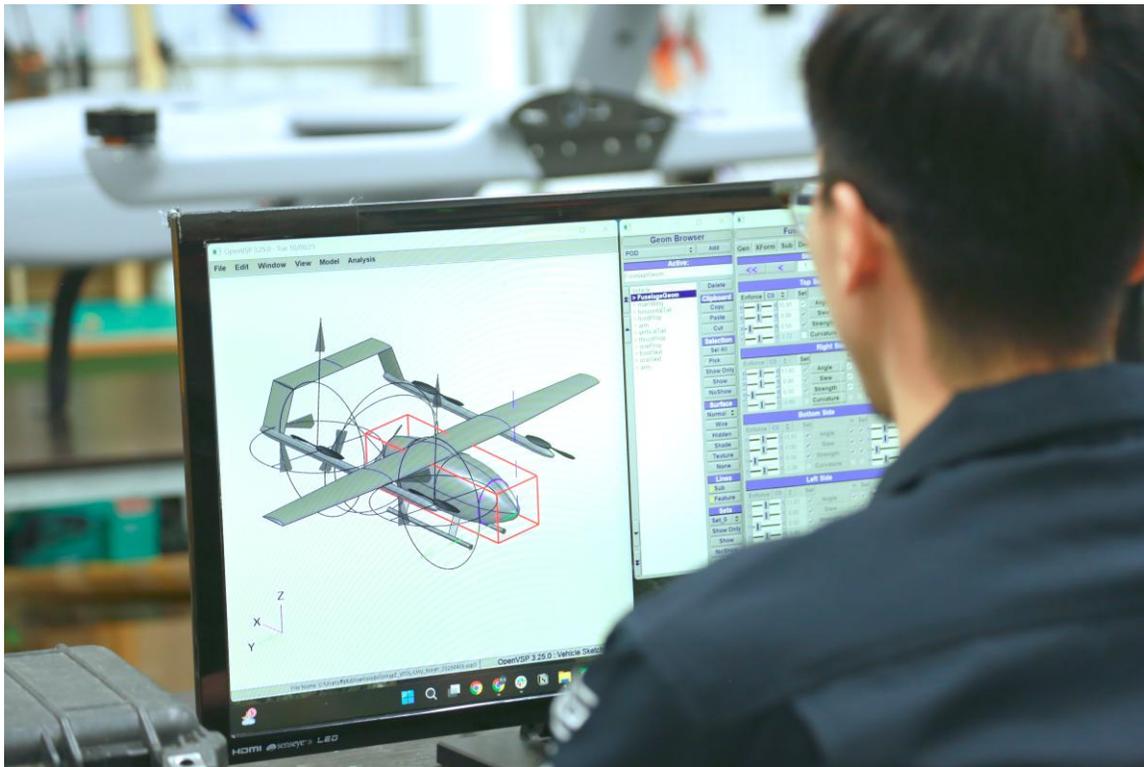
05

### 無人機 運用訓練

自社保有のUAVを用いた実践的なドローン運用訓練や対ドローン訓練を提供。破損リスクを気にせず反復練習を行える環境下で、高度なスキル習得を支援。



お客様の目的や運用環境に応じた柔軟な新規設計を行い、ハードウェアから制御ソフトウェアまで一貫して開発。試作機制作と試験飛行にも豊富な経験があり、設計・実装・実証サイクルを迅速に回すことで、信頼性の高い機体を迅速に提供します。



可視・赤外カメラなど多様なセンサーによる空撮のみならず、着水可能なHAMADORIを活かし、水面から水中・海底までの観測や計測を実施。海洋調査や環境モニタリングなど、幅広い分野のニーズに応えます。



## 海底地殻変動観測

東京大学、横浜国立大学との共同研究で、飛行艇型UAV「HAMADORI6000」を用い、世界で初めて海面に着水したUAVと深海底（1,000m以深）との音響通信・測距に成功しました。従来、船舶やブイに頼っていた海底観測を、圧倒的な機動性を持つUAVにより高速・効率的・リアルタイムで実施可能にします。この成果により、海底火山域の高頻度計測や深海ロボット運用の低コスト化など、海洋観測工学分野でのイノベーションが期待されます。

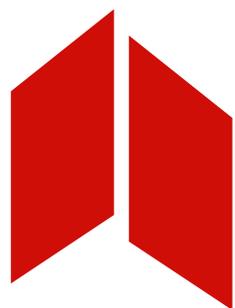


## 能登半島地震による沿岸部の被災状況確認

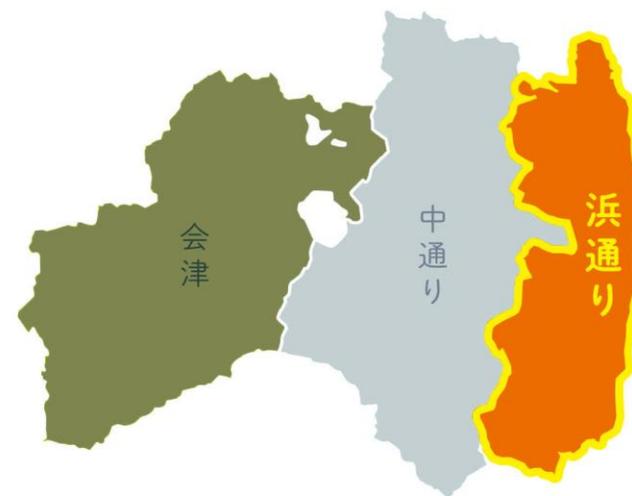
滑走路不要かつ長距離飛行が可能な飛行艇型UAVの特徴を活かし、能登半島沿岸から離水、被災地域の高解像度画像やオルソモザイク画像を取得。アクセスの難しい被災地の状況確認を迅速に行い、地域自治体及び自衛隊、消防、警察等へ情報提供を行いました。

創業以来、培ってきた高い無人機技術を礎に防衛用途及び民生用途で急拡大する各種無人機の研究開発、量産需要に対応するべく、サプライチェーンやアフターサポートを含む国内での生産基盤整備を進める。





# HAMA



私たちが本社を置く福島県の浜通り地域は2011年3月11日に起きた東日本大震災および原子力災害により、甚大な被害を受けた地域です。

復興には国家プロジェクトである福島イノベーションコースト構想のもと新たな産業基盤の整備が進められています。

私たちはこれまでもこれからも、この地域に根差し、先進技術の集積地域として浜通り地域を盛り上げていきたいと考えております。

浜通り地域がそうであったように、私たちもどんな苦境でも諦めず立ち上がる組織を目指したいと思い、浜通り地域の通称であるハマから社名を取りました。